

大阪フィルハーモニー交響楽団

指揮

井上 道義

×

独奏

小曽根 真

(ピアノ)

Program

ガーシュウィン

キューバ序曲

ラブソディー・イン・ブルー

チャイコフスキー

交響曲第4番 へ短調 作品36

京都特別演奏会

都に響く！縦横無尽の大フィルサウンド

©星ひかる

©Yow Kobayashi Yamaha

2016年

10月16日(日)

15:00開演(14:00開場)

京都コンサートホール 大ホール

料金

(全席指定・税込)

一般券/S席: **5,000円** A席: **4,000円** B席: **3,000円**

学生券/S席: **2,500円** A席: **2,000円** B席: **1,500円**

(25歳以下)

枚数
限定

発売日:

2016年5月31日(火)

お問合せ

大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

【営業時間】平日 10:00~18:00/土 曜 10:00~13:00

日・祝・年末年始は休業

エラート音楽事務所 075-751-0617

※末就学のお子さまのご入場はお断りさせていただきます。
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

※学生券は25歳以下の学生が対象です。ご購入の際は学生証のご提示をお願いいたします。学生券のお取扱いは大阪フィル・チケットセンター、エラート音楽事務所、京都コンサートホール、ロームシアター京都(窓口販売)のみでございます。

チケット取扱い

大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890 <http://www.osaka-phil.com/>

エラート音楽事務所 075-751-0617

京都コンサートホール 075-711-3231 <http://www.kyotoconcerthall.org>

ロームシアター京都 075-746-3201

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>(Pコード:290-213)

ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com/>(Lコード:51363)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

主催:公益社団法人大阪フィルハーモニー協会

共催:京都市、京都コンサートホール[公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団]

協賛:ローム株式会社 協力:エラート音楽事務所、株式会社ドルチェ楽器

京都の秋音楽祭



京都特別演奏会

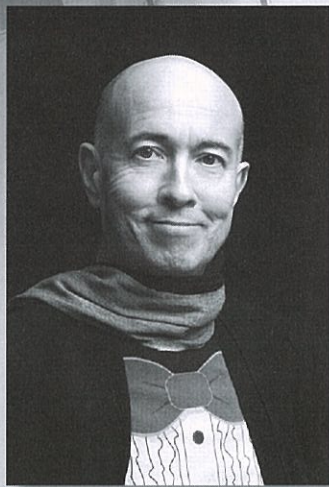
都に響く！縦横無尽の大フィルサウンド

Kyoto Special Concert

今年の京都公演は、首席指揮者の井上道義が2年前、病を乗り越えて見事に復帰を果たした定期演奏会において、渾身の指揮で感動を呼んだチャイコフスキー／交響曲 第4番をメインにお届けします。「運命の主題」に始まり、哀愁漂う第2楽章や気まぐれで明るい第3楽章を経て、未来へ突き進むかのような終楽章のフルオーケストラによる凄まじい音の輝きは、まさに井上道義の人生と重なり合うかのようです。

そして前半には、ジャンルの垣根を越えて活躍するジャズ・ピアニストの小曾根真を迎え、その真骨頂が聴けるジャズとクラシックを融合した傑作、ガーシュウィン／ラブソニー・イン・ブルーをお送りします。

井上道義&小曾根真のコンビならではの豪華プログラムと、縦横無尽に響きわたる“大フィルサウンド”を是非、京都コンサートホールでお楽しみ下さい。



©Mieko Urisaka

指揮 井上 道義 *INOUE Michiyoshi, Conductor*

1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。1971年グイド・カンテルリ指揮者コンクールに優勝。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督兼常任指揮者を歴任。2007年ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト、および2013年サントペテルブルク交響楽団日本ツアーを企画立案、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。2010年、「京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞」を受賞。2007年1月よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティストティック・アドバイザーに就任。ラ・フォル・ジュルネ金沢を含む多くの実験的企画を敢行し続けている。2014年4月、大阪フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者に就任。就任披露演奏会直後、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。自宅にアヒルを飼っていた。

【公式サイト】 <http://www.michiyoshi-inoue.com/>



©大杉隼平

ピアノ 小曾根 真 *OZAWA Makoto, Piano*

1983年にバークリー音楽大学ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年、米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。2003年にグラミー賞にノミネート。以来、ソロライブをはじめゲイリー・バートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界中のトッププレイヤーとの共演や、自身のビッグバンド「No Name Horses」を率いて、ジャズの最前線で活躍を続けている。また、クラシックにも本格的に取り組み、国内外の主要オーケストラと、バーンスタイン、モーツァルト、プロコフィエフ、ラフマニノフなどの協奏曲の演奏でも大きな注目を集めている。2014年にはニューヨーク・フィルのソリストに抜擢され、韓国、日本、ニューヨーク公演で共演。また、サンフランシスコ交響楽団にも招かれるなど、米国でも躍進を遂げている。近年は、作・編曲にも力を注ぎ、クリエイティブなオリジナル作品を次々と生み出している。2016年5月には、チック・コリアとの日本で初の全国デュオ・ツアーを実施、夏はヨーロッパ各地でジャズ・カルテットのツアーを敢行する。国立音楽大学ジャズ専修教授。

【公式サイト】 <http://makotoozone.com/>

管弦楽 大阪フィルハーモニー交響楽団

Osaka Philharmonic Orchestra

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で生まれ、創立から2001年までの55年間朝比奈隆が常任指揮者・音楽総監督を務めた。第2代音楽監督・大植英次の後を受け、現在は井上道義が首席指揮者を務める。「定期演奏会」をフェスティバルホールで行うほか、平日昼の演奏会「マチネ・シンフォニー」、御堂筋や中之島を中心とした音楽イベント「大阪クラシック」など幅広い活動を行っている。



©飯島隆

大阪フィル・ホームページ <http://www.osaka-phil.com/>

twitter アカウント: @Osaka_phil

公式ブログ <http://osakaphil1947.blog66.fc2.com/>



PC・携帯からアクセス!

京都コンサートホールへのアクセス

- 京都市営地下鉄丸烏線 北山駅下車 (1)番、(3)番出口 南へ徒歩 5分

